

# キャンプファイヤー



## 1 活動のねらい

自然の中で炎を囲みながら自己を見つめ直したり、仲間とレクリエーションを行い一体感を育んだりします。

## 2 活動の概要

闇を照らす炎の神秘的な灯りの中で、火を迎え・送るセレモニー、炎を囲み演じるスタンプとレクリエーションを、参加者の仲間意識を深め、感動と思い出を刻む活動です。

## 3 人数・時間・場所

- (1) 人数・場所
  - A営火場 200名程度（電源あり）
  - B営火場 100名程度（電源なし）
  - C・D 営火場 50名程度（電源あり）
- (2) 対象 年齢は問いません。
- (3) 期間 5月～10月
- (4) 時間 1時間～2時間程度（18:30～20:30 頃まで）
- (5) 料金(薪セット)



種類	内容	人数	金額
キャンプファイヤー 大セット ※2時間程度の活動向け	<ul style="list-style-type: none"> <li>・丸太20本（長さ90cm程度）</li> <li>・薪2束</li> <li>・たき付け薪1束</li> <li>・灯油1L</li> </ul>	100名以上	6,000円
キャンプファイヤー 中セット ※1時間～1.5時間程度の活動向け	<ul style="list-style-type: none"> <li>・丸太16本（長さ90cm程度）</li> <li>・薪1束</li> <li>・たき付け薪1束</li> <li>・灯油1L</li> </ul>	100名以下	5,000円
たき火セット ※灯油はつきません	<ul style="list-style-type: none"> <li>・薪2束</li> <li>・たき付け薪1束</li> </ul>	小グループ （10名程度）	1,500円

## 4 準備する物

区分	内容	備考
団体	<ul style="list-style-type: none"> <li>・マッチ等</li> <li>・火の神衣装</li> <li>・音楽CD等</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・懐中電灯</li> <li>・薪</li> <li>・音響設備</li> </ul> ・薪セットは売店で購入可 ※食数票で注文してください。
交流の家	<ul style="list-style-type: none"> <li>・土のう袋</li> <li>・火の神衣装（貸出可）</li> </ul>	

## 5 引率者の役割

項目	内容
安全指導	火の取り扱い、後片付けの注意喚起
事故発生時の対処	けがや事故が発生した場合の連絡（事務室）
清掃指導	ファイヤーサークルの後片付け

## 6 交流の家職員の役割


- ・ 物品の貸し出しを行います。
- ・ 活動前に、安全管理の説明を代表者に行います。

## 7 指導の依頼について

希望する団体は、進行・レクリエーションの指導を依頼することができます。依頼を希望する場合は、利用申込書と一緒に「指導依頼申込書」（ホームページ上に掲載）を提出してください。

指導料は、講師1名につき7,700円（1時間30分）です。活動終了後に現金、コンビニ支払い又は銀行振り込みのいずれかで支払いをしてください。

## 8 活動の流れ

活動の流れ		内容	備考
事前	指導依頼	・「指導依頼申込書」（指導依頼の場合）	・利用申込書と一緒に提出する。
当日	会場準備	・営火場に業者が薪を搬入 ・薪の組み上げ ・火床から5m以上離れた場所に丸太イスを置いて座席を設置（C、D営火場） ・音響機器の使用法確認	・薪セット購入の場合、食数票で注文する。  <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;">             準備・片付け   </div>
	活動	・営火（儀式、レクリエーション等）	
	活動終了	・営火場の消火（水をかけ消火）確認 ・灯油容器と借用物品の返却	
翌日	後片付け	・灰と燃え残りは、土のう袋に入れて <u>指定の場所に運ぶ。</u> 〔下記マップに記載〕	・受付時に土のう袋を受け取る。

## 9 実施及び安全管理上の留意点

- 周辺には外灯が少ないため暗闇で転倒する可能性があります。実施前後の注意喚起をお願いします。
- 薪を注文している場合は、各営火場の薪置き場に薪を用意しますので、団体で準備を行ってください。
- 雨などで薪を濡らすことのないよう、実施直前に薪を組み上げるようにしてください。  
（荒天で中止の場合、薪は水に濡れていない・束をほどいていない・灯油をかけていない状態での場合は返品可能です。）
- 風向きを考え、火災ややけど等に注意してください。
- キャンプファイヤー後は、灰になるまで燃やし、水をかけて完全に消火したことを確認してください。

